

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

一般社団法人 埼玉労働基準協会連合会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	360	9,252	△ 8,892
特定資産受取利息	360	9,252	△ 8,892
受取会費	1,452,300	1,378,600	73,700
正会員受取会費	450,000	450,000	0
特別会員受取会費	902,300	828,600	73,700
賛助会員受取会費	100,000	100,000	0
事業収益	76,930,617	42,006,564	34,924,053
技能・登録講習収益	58,610,200	30,322,600	28,287,600
一般講習収益	8,448,000	5,947,700	2,500,300
技能・登録講習テキスト収益	8,035,830	4,318,820	3,717,010
一般講習テキスト収益	1,287,330	930,160	357,170
出版事業収益	549,257	487,284	61,973
受託事業収益	432,940	305,720	127,220
全基連受託収益	296,750	248,200	48,550
中災防受託収益	136,190	57,520	78,670
受取補助金等	1,997,470	6,960,106	△ 4,962,636
受取国庫補助金	1,997,470	6,778,815	△ 4,781,345
受取地方公共団体補助金	0	181,291	△ 181,291
雑収益	771,692	1,046,289	△ 274,597
受取利息	411	351	60
広告料収益	313,810	392,480	△ 78,670
雑収益	457,471	653,458	△ 195,987
経常収益計	81,585,379	51,706,531	29,878,848
(2) 経常費用			
事業費	60,139,882	48,700,861	11,439,021
給料手当	15,160,811	13,663,732	1,497,079
臨時雇賃金	329,925	198,675	131,250
退職給付費用	788,000	884,000	△ 96,000
法定福利費	2,537,777	2,236,344	301,433
福利厚生費	134,486	78,156	56,330
旅費	126,207	89,142	37,065
交通費	397,027	299,497	97,530
通信費	605,424	511,910	93,514
減価償却費	52,506	59,893	△ 7,387
消耗品費	1,354,543	1,081,019	273,524
修繕費	125,781	60,058	65,723
印刷費	2,256,990	2,219,220	37,770
水道光熱費	237,281	233,444	3,837
賃借料	1,952,470	821,010	1,131,460
借館料	4,351,008	4,351,008	0
リース料	551,589	823,026	△ 271,437
諸謝金	11,390,569	8,030,482	3,360,087
租税公課	885,557	2,906,728	△ 2,021,171
事務協力費	8,363,000	4,936,000	3,427,000
支払寄付金	30,000	30,000	0
保険料	25,226	25,718	△ 492
委託費	367,174	362,815	4,359
テキスト代	7,515,170	4,294,995	3,220,175
渉外費	83,106	88,293	△ 5,187
雑費	518,255	415,696	102,559

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	8,378,278	7,921,836	456,442
給料手当	5,187,026	4,748,988	438,038
退職給付費用	197,000	221,000	△ 24,000
法定福利費	634,445	559,086	75,359
福利厚生費	33,622	19,540	14,082
会議費	112,750	56,450	56,300
旅費	1,416	632	784
通信費	63,141	72,465	△ 9,324
減価償却費	53,825	55,543	△ 1,718
消耗品費	120,015	130,809	△ 10,794
修繕費	1,871	15,016	△ 13,145
水道光熱費	59,321	58,362	959
借館料	1,087,752	1,087,752	0
リース料	109,503	162,666	△ 53,163
租税公課	39,314	59,974	△ 20,660
支払負担金	225,000	275,000	△ 50,000
委託費	352,194	362,154	△ 9,960
渉外費	16,012	0	16,012
雑費	84,071	36,399	47,672
経常費用計	68,518,160	56,622,697	11,895,463
当期経常増減額	13,067,219	△ 4,916,166	17,983,385
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	13,067,219	△ 4,916,166	17,983,385
一般正味財産期首残高	45,759,698	50,675,864	△ 4,916,166
一般正味財産期末残高	58,826,917	45,759,698	13,067,219
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	58,826,917	45,759,698	13,067,219

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
 建物付属設備、構築物・・・定率法を採用している。
 ソフトウェア・・・定額法を採用している。
- (2) 引当金の計上基準
 退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	6,665,000	985,000		7,650,000
事務所建設積立預金	3,578,682	0	0	3,578,682
事務機械化積立預金	1,901,325	0	0	1,901,325
運営安定化積立預金	6,017,289	0	0	6,017,289
小 計	18,162,296	985,000	0	19,147,296
合 計	18,162,296	985,000	0	19,147,296

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産		()	()	-
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	7,650,000	-	(0)	(7,650,000)
事務所建設積立預金	3,578,682	(0)	(3,578,682)	(0)
事務機械化積立預金	1,901,325	(0)	(1,901,325)	(0)
運営安定化積立預金	6,017,289	(0)	(6,017,289)	(0)
小 計	19,147,296	(0)	(11,497,296)	(7,650,000)
合 計	19,147,296	(0)	(11,497,296)	(7,650,000)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,450,000	1,136,496	313,504
構築物	270,000	36,597	233,403
合 計	1,720,000	1,173,093	546,907

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
雇用調整助成金	厚生労働省	0	1,997,470	1,997,470	0	-
合 計		0	1,997,470	1,997,470	0	-